

薩摩硫黄島

火山活動評価：やや活発な火山活動（レベル 2）

地震活動、噴煙活動ともにやや活発で、火山活動はやや活発な状態で経過しました。

現在の火山活動度レベルは 2 です。平成 17 年 2 月 1 日の導入以降、レベル 2 が継続しています。

概況

- ・ 噴煙活動（図 2）

硫黄岳山頂火口の噴煙活動は、やや活発な状態で経過しました。

噴煙は白色・少量で、最高高度は 10 日の火口縁上 1000m（10 月：600m）でした。

- ・ 地震・微動活動の状況（図 2、図 3）

地震活動はやや活発な状態で経過しました。

火山性地震の月回数は 148 回（10 月：204 回）とやや多い状態が続いています。

継続時間の短い火山性微動は 10 回（10 月：17 回）発生しました。

火山性連続微動は観測されませんでした。

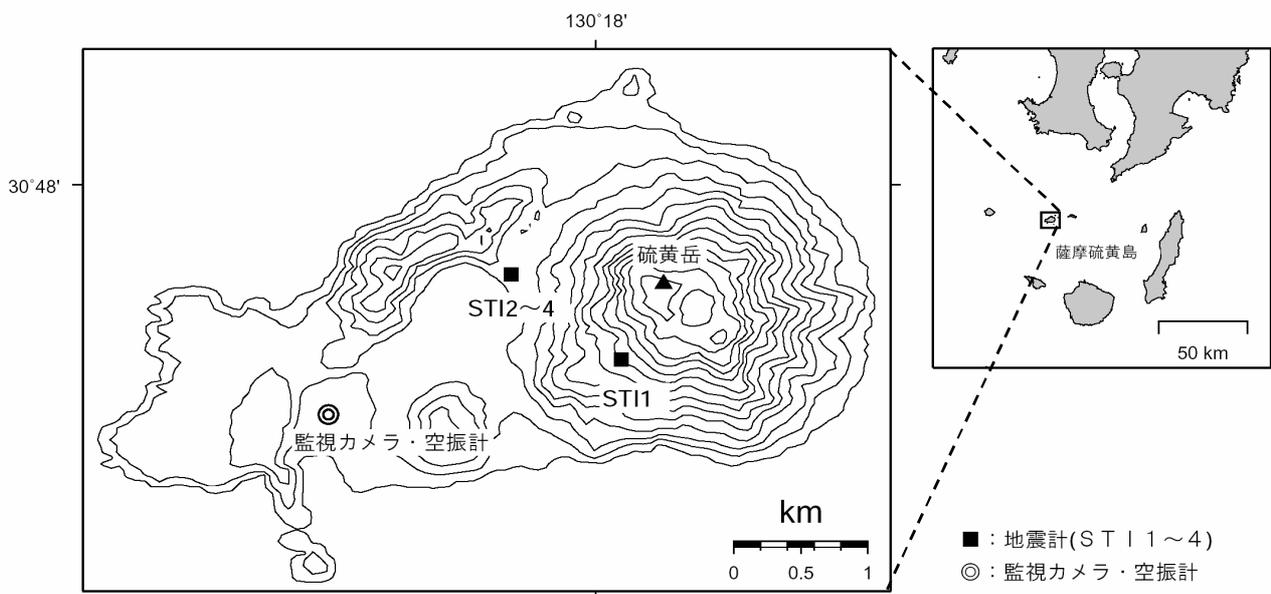


図 1 観測点配置図

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号：平 17 総使、第 503 号)。

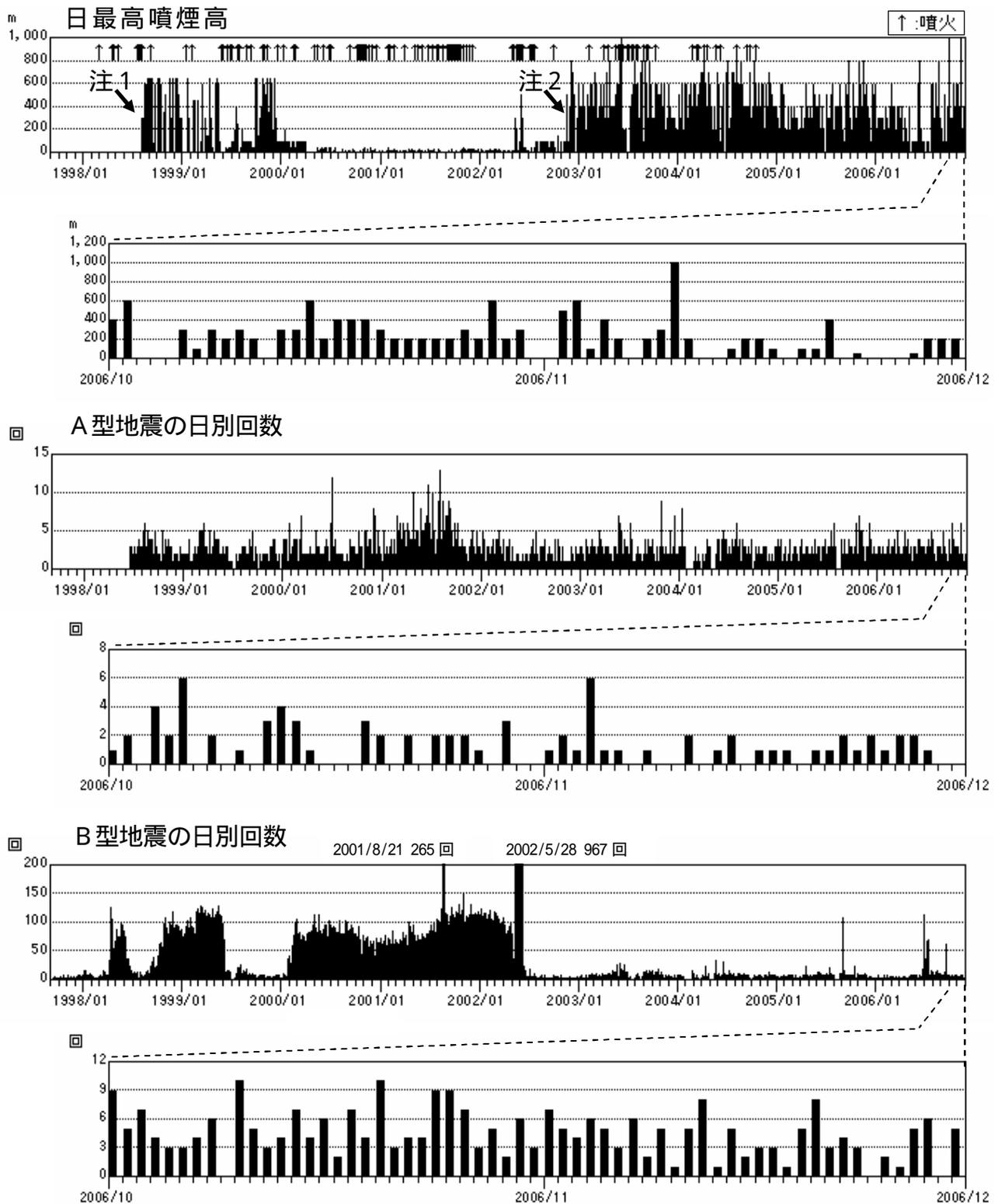


図2 火山活動経過図(1997年9月10日～2006年11月30日)

- ・ 噴火はありませんでした。
- ・ 噴煙は白色・少量で、最高高度は10日の火口縁上1000m以上(10月：600m)でした。
- ・ A型地震は34回(10月：46回)で、大きな変化はありませんでした。
- ・ B型地震は114回(10月：158回)で、やや多い状態でした。

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始。
 注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始。

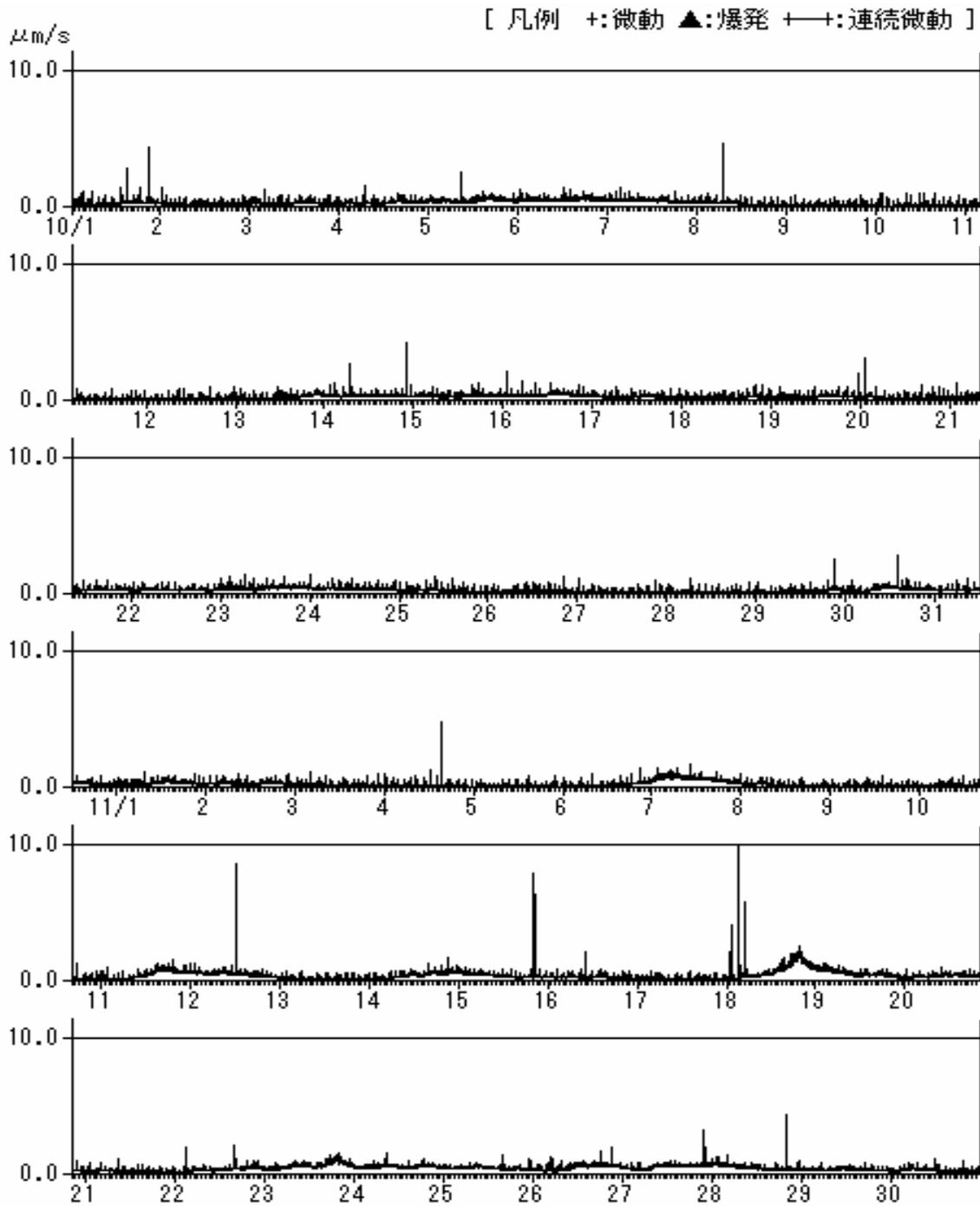


図3 1分間平均振幅の時間変化(ST11上下成分)(2006年10月1日~11月30日)

- ・ 火山性連続微動はありませんでした。
- ・ 継続時間の短い火山性微動が時々発生しました。